

「ここに住みたい」

～S様の暮らしを支える～

サポートセンターなごみ

船森嘉代

精山映美



「ここに住みたい」 ～S様の暮らしを支える～

テーマ選定理由

- ▶ 40歳台で脳出血による高次脳機能障害があるが「ここに住みたいです」という強い希望により自宅で独居生活を送っておられるS様
- ▶ 高次脳機能障害からの生活のしにくさがみられますが、徐々に高齢者に多くみられる課題に直面するようになりました。問題解決に向けて各関係機関と連携を取りながら支援を進めており、この取り組みについて発表することにした。



「ここに住みたい」 ～S様の暮らしを支える～

- ▶ S様 63歳 男性 独居 要介護1
- ▶ 既往歴 42歳 脳出血による高次脳機能障害
 50歳 右被殻出血による構音障害、左不全麻痺

- ▶ ADL 食事：普通食 自立
 排泄：自立尿意便意あり
 入浴：自立
 更衣：自立
 歩行：左足は引きずり独歩
 室内 独歩orお尻と手で前進いざり移動



S様の暮らしぶり

(衣食住)

- ▶ 衣類 前後逆・裏に着用
- ▶ 時々、ズボンを穿かない

- ▶ あるだけ食べてしまう
- ▶ なくなるまで飲む、食べる

例) お茶や牛乳 500ml・1ℓで提供

⇒ 一気に飲み 「苦しいです」

- ▶ ショッピングが好き
- ▶ コンサートにも行きたい
- ▶ デイサービスや作業所、施設には行きたくない
- ▶ 入浴 何年も入浴しない

1日何回入浴する

- ▶ 着衣失行：声掛け、見守りで直す

- ▶ 抑制障害：一食ずつの提供が必要

- ▶ 好きな物：ラーメン・うどん

あんパン・お菓子・コーヒー

- ▶ 月に一度の受診後の買い物が楽しみ

- ▶ 思いつきで遠出されて帰れなくなり

警察のお世話になることもある

- ▶ 新聞や広告の好きな内容の切り抜き

- ▶ 好みの本やテレビ、DVDを鑑賞



サービス利用状況

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 朝食 | ヘルパー 身1生1 | ヘルパー 生活2 | ヘルパー 生活2 | ヘルパー 身1生1 | ヘルパー 生活2 | ヘルパー 生活2 | ヘルパー 生活2 |
| 昼食 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 |
| | | ヘルパー 生活3 | | | | | |
| 夕食 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 | JOCA弁当 |

【サービス内容】

- ▶ 月・木 朝食購入 内服確認
 共に行う家事 【身体1生活1】
- ▶ 月木以外 朝食購入 内服確認 【生活2】
- ▶ 火（午後） 生活必需品の購入 【生活3】



その他サービス利用状況

病院

▶ 月一回

- ▶ 受診・薬の処方
- ▶ 主治医への相談

訪問看護

▶ 2週間に一回

- ▶ 内服薬セット
- ▶ 必要時医療行為

社会福祉協議会

▶ 月一回

- ▶ 日常的な金銭管理
- ▶ 払出しや支払い

ケアマネー
ジャー

▶ 月一回

- ▶ 介護保険サービスの調整



A D L の変化

今まで

トイレ床の尿汚染程度だったが・・・



昨年、9月頃から

月に2、3回

台所の床や廊下、居室の布団が広範囲に濡れている



尋ねると尿失禁の自覚あり

紙パンツ着用を勧めしたが・・・

紙パンツは穿きません！

課題 尿失禁

月に2, 3回 ⇒ 週に2, 3回に増え

ある朝 訪問すると
「僕は裸です」
「穿くパンツがありません」

ケアマネージャへ相談
試供品の紙パンツを持参して
緊急対応（身体1）

訪問看護も尿失禁状況の確認
↓
主治医へ報告

再度お勧めすると着用された

紙パンツ
楽でいいです

今後の支援について
検討が必要

カンファレンス会議

現状の確認・今後の支援についての検討



福祉用具で環境整備

【訪問看護から】



早くトイレに行けるように

段差が安全に移動できますよ

手すりを借りませんか？

買取りならいいけど
レンタルは嫌です

数日後、ヘルパー訪問中
立ち上がり失敗されて



台所

居室

ケガがなくて
よかったですね

手すりを
借りてみませんか？

お願い
します！



正しい
使い方が
わからない

お尻と手で
いざり
移動後どこ
で手すりを
つかむか

その時に
声掛け

声掛けと見守りで定着

紙パンツの使用状況

| | | リハパン 着用 | トランクス 着用 | ズボン 着用 | リハパン 使用枚数 | リハパン 在庫 | 尿失禁 リハパン | 床汚染等 | 備考 | 尿失禁の後始末 | 訪問 ヘルパー |
|-------|---|---|-------------|-----------|--------------|------------|-------------|--------|---|---------------------------|------------|
| 11/16 | 木 | / | × | × | — | / | / | なかった | 尿失禁でパンツやズボンがないと訴えあり洗濯もされていない。探すのが穿くものがなく、スエットズボンが1枚あり穿いてもらう | 洗面所に失禁したパンツ・ズボン・靴下が放置してある | A |
| 11/16 | 木 | 【緊急時の対応】下半身裸で台所に立っていた 朝は床の汚染はなかったが午後から行くとき廊下から台所床はびしゃびしゃ状態の尿汚染。リハパンの試供品持参すると拒否なく穿かれた。朝の洗濯は半分がごに出してあるが干していないので一緒に干した。吉持CMにも状況を見てもらう。 | | | | | | | | | A |
| 11/17 | 金 | — (入浴中) | — (入浴中) | 尿臭あり | 3 | 4→1 | 重い | 布団に尿失禁 | 入浴中だった。上がっても穿いておられずお勧めすると穿こうとされた なかなか穿けず少し介助した | | B |
| 11/18 | 土 | ○ | — | ○ | 1 | 2 | — | | 拒否なく穿き替えされる | | C |
| 11/19 | 日 | ○ | — | ○ | 1 | 2 | — | | リハパンを渡すと受け取られるが交換はされず | | D |
| 11/20 | 月 | × | × | ○ | 1 | 1 | 重い | | ズボンだけ穿いているリハパン穿いてもらう | | B |
| 11/21 | 火 | ○ | × | ○ | 0 | 2 | — | | 「替えなくてよかった」 | | B |
| 11/22 | 水 | ○ | × | ○ | 1 | 1 | 重い | | 「リハパンを穿きたいです」 | | A |
| 11/23 | 木 | — | — | ○ | 2 | 0 | 風呂場に放置 | トイレ | 玄関の土間のごみ袋に2枚汚染パンツ入れてあった | | |
| 11/24 | 金 | × | ○ | ○ | 0 | 2 | — | | 「リハパンは楽でいいです」と言われるが穿いていない | | A |
| 11/25 | 土 | × | ○ | ○ | 2 | 2→0 | — | | 拒否なく穿き替えされる | | C |
| 11/26 | 日 | — | — | ○ | 0 | 2 | — | | リハパンを渡すと受け取られるが、交換への返答はされず | | D |

「紙パンツがいいです」でも、穿いていない！

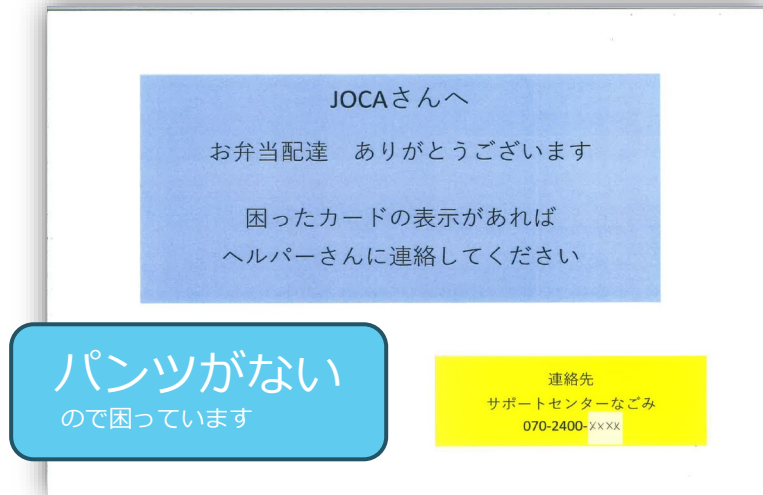


紙パンツの着用の促し、見守りと一部介助

できれば失禁の後始末も一緒に行なう自立支援を根気よく行う

困ったカード

- ▶ 朝の訪問時はきちんと紙パンツを穿いていても、翌朝には広範囲に尿汚染していることがある
- ▶ S様が「困っている」と言えなくてもカード表示ならできるのでは？
- ▶ 毎日、昼食と夕食を届けているJOCAの配達員さんにも協力してもらおう



【結果】

- ▶ 紙パンツの在庫がない時もあったがあってもカード提示される
- ↓
- ▶ 一日に3枚から6枚へ増やす対応

「ここに住みたい」 ～S様の暮らしを支える～

考察

- ▶ 毎朝のヘルパー支援で、尿漏れが少なくなってきましたが、まだ、紙パンツがお尻の下にあったり、穿いていない日もある状況。
- ▶ 高次脳機能障害により、自分でなんとかしようと考えることが難しかったり、臨機応変が難しい様子が伺える。
- ▶ 午後からの支援の必要性も感じる中、今後の支援についてはS様に意志を確認する予定となっている。

まとめ

- ▶ 今後も自立支援に向けて、的確なアセスメントと適切な支援を根気強く実施する必要がある。
- ▶ 「ここに住みたい」S様の意向に沿えるよう、各関係機関と連携をとりながら可能な限り今後も支援を継続していく。

